



表紙 / 絵日記

泰良 茂雄(たいら しげお)さん しょうぶ学園・鹿児島市

自閉症と知的障害を持つ泰良茂雄さん(38)は、18歳の時、鹿児島市吉野町の知的障害者支援施設「しょうぶ学園」に入園し、平成11年から身の回りにある行事やものを題材に絵日記をつけ始めました。現在までに約700枚描かれた絵日記は、クレヨンやペンなどを使った鮮やかな色使いや、題材の特徴を捉えた絶妙な配置による写生、迷いのない構成がととも特徴的です。すべての絵日記には泰良さん自身によって100点がつけられており、このユニークな作品は見る人を楽しみ気分にさせてくれます。

平成19年10月、同学園内の才能ある障害者の芸術家の発掘や情報の発信を目的に設けられた「Sギャラリー」にて、平成17年から18年までの作品の中から約200点を抜粋した彼の個展「これはおもしろい絵日記展」が開催されました。表紙の作品はその個展でも展示されていた作品です。

写真:三浦 健司

お問い合わせは、
社会福祉法人太陽会・知的障害者支援施設 しょうぶ学園
〒892-0871
鹿児島市吉野町5066番地
TEL:099(243)6639(代表)

【特集】

鹿児島バリアフリー 路上観察隊

PAGE 1

ありば ヒューマンドキュメント

島中 キミ子さん

PAGE 4

ありば通心

NPO法人愛・あいネット

PAGE 6

バリアフリー最前線

リナシティかのや
ハーネス介護タクシー

PAGE 7

ハードルを越えて

深田 強さん

PAGE 8

鹿児島県からのお知らせ

心の輪を広げる障害者理解促進事業

・心の輪を広げる体験作文

・障害者週間ポスター

入賞作品紹介

PAGE 9

「SPコード」について

ページの隅に置かれている、四角い黒い点々を「SPコード」(音声コード)といいます。この18ミリ四方の一つのSPコードのなかに、日本語で約800字のテキスト情報を格納することができ、専用の読み取り機でSPコードを読み込むと、そのページの内容を音声で読み上げることができます。なお、視覚に障害のある方にもSPコードの位置が分かるように、ページの縁に切り込みを入れています。

